



令和5年6月20日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米仏共同訓練（ノーブル・バッファロー）について

令和5年度インド太平洋方面派遣（IPD23）部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍及びフランス海軍と共同訓練を実施しました。

1 目的

- （1）海上自衛隊の戦術技量の向上
- （2）海上自衛隊と参加国海軍との連携の強化

2 期間

令和5年6月14日（水）～6月19日（月）

3 訓練海空域

南シナ海

4 参加部隊

- （1）海上自衛隊
護衛艦「さみだれ」（IPD23第1水上部隊）
- （2）米海軍
空母「ロナルド・レーガン」、巡洋艦「ロバート・スモールズ」
- （3）フランス海軍
フリゲート艦「ロレーヌ」

5 訓練項目

各種戦術訓練（対水上戦、対潜戦、LINKEX等）

6 その他

- （1）本訓練は、米国主催大規模広域訓練2023（LSGE23）の一環として実施したものです。
- （2）令和5年6月20日（火）から6月23日（木）の間、護衛艦「いずも」・「さみだれ」（IPD23第1水上部隊）は、ベトナム社会主義共和国のカムランに寄港予定です。